

がつごう 12月号 としよだより

ひがしはらしょうがつごうとしよかんしえんいん
東原小学校図書館支援員
たかはし
高橋

クリスマスのイルミネーションが目を楽ませてくれる季節になりました。
つんとした冷たい空気やひんやりした風に冬の訪れを感じます。
2学期も残り少なくなりました。この1年で皆さんはどんな本を読みましたか？
お気に入りの本には出会えましたか？
学校図書館では、冬休みの貸出でひとり2冊まで本を借りることができます。
寒い日には暖かいお部屋で、読書を楽しんでくださいね。

冬休みの貸出しは
12月12日(月)から
12月16日(金)まで
ひとり2冊まで借りることが
できます。
1月13日(金)までに
返してくださいね。

★12月のテーマ展示★

12月25日はクリスマスです。

クリスマスはイエス・キリストの誕生を祝うお祭りなのだそうす。

今月はクリスマスにちなんだ読み物や絵本、行事やお菓子の作り方が書いてある本を並べました。

図書クイズ

絵本『くろうまブランキー』伊藤 三郎/再話 堀内 誠一/画 福音館書店

お話の中で、ブランキーが引くサンタクロースのそりの色は何色でしょうか？

①金色 ②緑色 ③銀色

※『くろうまブランキー』は絵本コーナーにあります。読んでみてね！

答はおたよりの最後にあります。



11月の貸出冊数は、
全学年合計

1,045冊ありました。



【12月のおすすめ本】

◆『森のクリスマスツリー』牧野 鈴子/作 文研出版

森番のおじさんの仕事は、クリスマス用のもみの木を切って売ることです。でも、大きなもみの木を一本残します。その木は森の動物たちのとても大切な木だからです。幸せな森のクリスマスイブのお話です。

◆『クリスマス★オールスター』中川 ひろたか/文 村上 康成/絵 童心社

クリスマスの日、園の子どもたちがツリーの飾り付けをしていると、押し入れから誰かの声が出ます。のぞいてみるとおひな様やこいのぼりが「クリスマスをしてみたい」と言うのです。そこで…。

◆『おてつだいねこのクリスマス』竹下 文子/作 鈴木 まもる/絵 金の星社

しましまねこはクリスマス・イブにケーキ屋さんでおてつだいをすることになりました。サンタクロースのかっこうをしてお客さんに声をかけるのです。でも、気がついてもらえません。ところが、あることがきっかけで、とても忙しくなります。かわいいねこの心あたたまるお話です。

◆『クリスマスにくつしたをさげるわけ』間所 ひさこ/作 ぶりや かよこ/絵 教育画劇

「サンタクロースのおじさん、くるかな？くるかな？」みんながまっているクリスマス。クリスマスの前の夜、くつしたを枕元にさげて寝るのはどうしてでしょう？そのわけがわかります。

◆『ルルとララの手作り sweets 冬のお菓子』あんびる やすこ/監修 岩崎書店

ルルとララのようなパティシエになろう！小さなお菓子屋さんが舞台の「ルルとララ」シリーズからうまれたレシピブック。クッキー、ホットケーキ、チョコレート、クリスマスデザートの写真とレシピが載っています。